

2025 年
10月号
105号

念慶寺だより

固定電話は住職の携帯
電話に転送されます

〒529-0341 長浜市湖北町速水 921 番地【0749-78-0312】

10月31日(金) ～ 11月2日(日)
念慶寺報恩講
藤川秀行(蒲生郡日野町)

2025/9/16(火)
13:00-16:00

会場 龍谷大学 大宮キャンパス
(オンライン配信+アーカイブ視聴有)

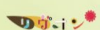


自殺／自死で
家族を亡くした子どもと
宗教者がであうとき

申込みはこちら



主催：一般社団法人「リヴオン」
後援：長浜市立文化センター、本願寺、龍谷大学、京都府・中津市



一般社団法人「リヴオン」が行った特別フォーラム (9/16)

自殺／自死で家族を亡くした子どもたちの、その後

2年前の永代経でおはなしに来て頂いた尾角光美さんが代表理事を務める「リヴオン」が主催する特別フォーラムに参加してきました。

リヴオンでは、0歳から19歳の間に、親やきょうだいを亡くした経験をもつ500人の実態調査を行っています。ですが、今回は調査の中間報告と、父親を自死で亡くした当事者が登壇して、どのような思いを抱き、何が支えになったのかが話されました。

実態調査では、あしなが育英会の支援と縁がなかった人たちが多く、小さな子どもは後まわしにされ、なぜ亡くなったのかを教えてもらえなかった、親が亡くなったことにより経済状況が厳しく進学できなかった、年収が厳しいなど、社会的に知られることの少ない現実が多く報告されました。

また、5歳で父親を自殺で亡くした当事者は、お父さんはお空に行ったと教えられ、七夕にお父さんに帰ってきて欲しいと短冊に書くと、母に怒った顔をされ取り下げられた。その時に、これは聞いてはいけないことなのだと肌で感じ、それ以来、母親のことが信用できなくなった。大学に行って母親が亡くなった時に、父方の親戚から

(裏面につづく)

今月の仏花



永代経法要に合わせて立花しました。真には庭のアラカンマキを用い、見越にリンドウ、前置は椿を用いています。

今回はお花屋さんで鮮明な赤色に目に止まった「トウガラシ」を用いています。

出家者は刺激物であるトウガラシを食べてはいけないと戒律に定めています。それゆえ、お寺の精進料理には用いられていないと言われています。

仏花で避けるべきと言われているのは、トゲやツルのあるもの、毒のある花、香りのきついもの。トウガラシは入っていないので用いてみました。

だ経験不足の感も否めませんでした、一生懸命やってくれました。

…恨みをこめて事実が伝えられたとのことでした。

この時受け止めてくれたのが大谷大学の先生で、「あなたは、本当は5歳の時に泣かなければならなかった」と言われ、初めて自分の心の内を話すことができたことなどを語ってくださいました。

リヴオンでは、家族の自殺／自死によって、どんな現実に向き合うことになるのか。その時にどのような情報と支援が必要なのかを明らかにしていこうとされています。実際調査はまだつづけられます。

年番制度の見直し【お願い】

来年からの年番のお願いですが、速水の各町が混在し、年齢構成も偏らないように見直しました。また、なるべく負担にならないよう配り物についても可能な限り省略できるようにしたいと考えています。詳しくは別紙をご覧ください。

見直しに関するご意見は、報恩講までに念慶寺までお伝えくださいますようお願いいたします。

念慶寺永代経法要【9/28】

山内国広さん、関谷喜義さん、寛幸雄さん、杉田忠一さんの遺影を掲げて、今年の永代経法要をお勤めしました。法話は金沢の松扉達さんにお越しいただきました。永代経の意味を説明しながら、亡き人とどう出会うのかを話してもらいました。まだまだ



参加者募集 長浜21組門徒会上山奉仕【2/7-8】

長浜21組の組門徒会は、来年2月に東本願寺で1泊2日の真宗本廟奉仕を行います。対象は組門徒会に限らず、どなたでも参加できます。参加希望は11/15までに念慶寺までお知らせください。お寺から参加費の補助が出ます。詳しくは別紙ご案内をご参照ください。

念慶寺ホームページ

念慶寺

検索

念慶寺のフェイスブックページ、速水馨のインスタ・ブログもあります。

住職携帯 090-8536-8533

メール kkhayami02@gmail.com



HPのQRコード

2025 年 10 月

年番制度の見直しについて

平素より念慶寺の運営にご理解とご協力をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、本年の永代経法要の際に申し上げておりました通り、これまで近隣の方々 5、6 人でグループを組み、年番としてご尽力いただいております。

年番のお仕事は、総会後の門徒費の依頼状の配布、法要供物のおさがりの配布などがあり、例えば南町の年番であれば、北町まで届けすることが生じてきます。また、年番のグループによっては、担われる世代の年齢の偏りということも生じてきました。

そこで、年番の当番表を見直して、6 人もしくは 7 人の単位で、速水内の各町を可能な限り均等に振り分け、世代についても混在するように編成しました。具体的には裏面の年番当番表をご確認ください。

また、年番の仕事内容については、門徒費の依頼状配布など省くことができないものはありますが、おさがりの配布などは法要当日にお参りいただいた方のみとするなど、可能な限りご負担をかけないようなあり方にしたいと考えております。

この年番制度の見直しは、2026 年 2 月の来年度から開始したいと思いますので、当番の編成やお仕事に関して、ご不明な点やご意見がございましたら、10 月 31 日から始まる報恩講までに念慶寺までご連絡いただければ幸いです。

ご理解ご協力くださいますよう謹んでお願い申し上げます。

合掌

念慶寺住職 速水 馨